

# 令和3年度下半期業務状況説明書

安平町水道事業

## 目 次

1. 事業の概要	
(1) 業務量	1 ページ
(2) 工事の状況	1～2 ページ
2. 経理の状況	
(1) 予算の執行状況	3～4 ページ
(2) 損益の状況	4 ページ
(3) 資産・負債・資本の状況	5 ページ
3. 令和4年度予算の概要及び事業の経営方針	
(1) 業務の予定量	5 ページ
(2) 当初予算の概要	6～7 ページ

## 1. 令和3年度(下半期)事業の概要

令和3年度の給水人口は6,509人となり、昨年度と比較して127人減少しました。年間配水量は809,733 $\text{m}^3$ と昨年度より49,255 $\text{m}^3$ 減量しています。有収水量は710,078 $\text{m}^3$ と昨年度より17,060 $\text{m}^3$ 減量しています。有収率は87.69%と前年度に比べ3.04ポイント改善されました。有収率の向上は各地区での漏水を修繕したことによるものです。北海道胆振東部地震による被害のほかにも老朽化している管路は多く存在しているため、漏水等を早期に発見し有収率を向上させることが課題であります。このことで断水リスクを軽減させていき、安定的な水道水の供給を継続していきます。

### (1) 業務量

事 項	単位	上半期	下半期	備 考
		(9月末日現在)	(3月末日現在)	
給 水 戸 数	戸	3,474	3,392	
給 水 人 口	人	6,590	6,509	
配 水 量	半 期 合 計	$\text{m}^3$	420,797	388,936
	1ヶ 月 平 均	$\text{m}^3$	70,133	64,823
	1 日 平 均	$\text{m}^3$	2,299	2,137
有 水 収 量	半 期 合 計	$\text{m}^3$	371,508	338,570
	1ヶ 月 平 均	$\text{m}^3$	61,918	56,428
	1 日 平 均	$\text{m}^3$	2,030	1,860
1 日 最 大 配 水 量	$\text{m}^3$	2,900	3,360	
有 収 率	%	88.29	87.05	

### (2) 工事の状況

工 事 名	末端配水管整備工事 1工区
施 工 内 容	配水管 Pe $\phi$ 50 L=319m 給水切替 2件
工 事 費	6,545,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和3年5月7日～令和3年7月30日

工 事 名	豊栄・旭配水池耐震診断業務
施 工 内 容	配水池耐震診断
工 事 費	9,130,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和3年5月7日～令和3年12月20日

工 事 名	水道施設台帳整備委託業務
施 工 内 容	水道施設台帳の整備
工 事 費	3,465,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和3年5月7日～令和3年12月20日

工 事 名	末端配水管整備工事 2工区
施 工 内 容	配水管 Pe $\phi$ 50 L=108m 給水切替 4件
工 事 費	2,750,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和3年5月14日～令和3年8月31日

工 事 名	量水器交換工事
施 工 内 容	早来地区 232台 追分地区 151台
工 事 費	12,144,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和3年6月18日～令和3年10月29日

工 事 名	緊急連絡管新設工事
施 工 内 容	配水管新設 HPPE φ150 L=143.3m
工 事 費	23,100,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和3年8月2日～令和3年10月29日

工 事 名	遠浅地区配水管新設工事
施 工 内 容	配水管新設 HPPE φ100(ほか) L=19.0m
工 事 費	2,860,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和3年9月1日～令和3年11月10日

工 事 名	追分浄水場ろ過流量調整弁更新工事
施 工 内 容	ろ過流量調整弁・調節計2台交換
工 事 費	13,530,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和3年9月29日～令和4年3月25日

工 事 名	基幹管路耐震化整備工事
施 工 内 容	導水管改修 DCIP(GX) φ250 L=10.0m
工 事 費	5,511,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和3年10月13日～令和3年11月30日

工 事 名	管末水質監視装置設置工事
施 工 内 容	水質自動測定装置 1台 (安平増圧ポンプ場)
工 事 費	6,490,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和3年11月4日～令和4年3月15日

工 事 名	消火栓取替工事
施 工 内 容	早来地区 2基 追分地区 2基
工 事 費	2,409,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和4年2月4日～令和4年3月22日

工 事 名	追分浄水場仮設発電機設置工事
施 工 内 容	発電機接続盤設置・電気配線工事
工 事 費	1,243,000円
着 工・竣 工 年 月 日	令和4年3月3日～令和4年3月28日

## 2. 令和3年度経理の状況

### (1) 予算の執行状況

#### a. 収益的収入及び支出

##### 水道事業収益(税込み)

区 分	予算現額 (千円)	執行済額 (円)			執行率 (%)
		上半期	下半期	累 計	
営業収益	169,623	87,945,040	81,935,380	169,880,420	100.2
給水収益	168,152	87,011,040	81,376,380	168,387,420	100.1
その他営業収益	1,471	934,000	559,000	1,493,000	101.5
営業外収益	128,812	724,566	122,912,331	123,636,897	96.0
受取利息及び 配当金	1	766	562	1,328	132.8
補助金	11,689	0	11,689,628	11,689,628	100.0
消費税及び 地方消費税	483	0	0	0	—
雑収益	26,221	723,800	20,809,804	21,533,604	82.1
長期前受金戻入	90,418	0	90,412,337	90,412,337	100.0
特別利益	0	0	0	0	—
合 計	298,435	88,669,606	204,847,711	293,517,317	98.4

##### 水道事業費用(税込み)

区 分	予算現額 (千円)	執行済額 (円)			執行率
		上半期	下半期	累 計	
営業費用	307,941	56,394,313	249,896,492	306,290,805	99.5
原水及び 浄水費	84,394	28,012,950	55,995,538	84,008,488	99.5
配水及び 給水費	57,784	20,086,025	37,311,864	57,397,889	99.3
総係費	26,015	8,295,338	16,843,403	25,138,741	96.6
減価償却費	139,746	0	139,745,687	139,745,687	100.0
資産減耗費	1	0	0	0	0.0
その他営業費用	1	0	0	0	0.0
営業外費用	21,280	10,884,264	10,394,541	21,278,805	100.0
支払利息及び 企業債取扱諸費	21,184	10,884,264	10,299,041	21,183,305	100.0
消費税及び 地方消費税	96	0	95,500	95,500	99.5
特別損失	1	0	330,310	330,310	33031.0
予備費	500	0	0	0	0.0
合 計	329,722	67,278,577	260,621,343	327,899,920	99.4

## b. 資本的収入及び支出

### 資本的収入(税込み)

区分	予算現額 (千円)	執行済額 (円)			執行率
		上半期	下半期	累計	
企業債	47,200	0	47,200,000	47,200,000	100.0
負担金	41,743	0	41,742,785	41,742,785	100.0
補助金	5,775	0	5,775,000	5,775,000	100.0
合 計	94,718	0	94,717,785	94,717,785	100.0

### 資本的支出(税込み)

区 分	予算現額 (千円)	執行済額 (円)			執行率
		上半期	下半期	累 計	
建設改良費	81,728	9,638,754	71,909,072	81,547,826	99.8
配水設備 改良費	81,323	9,458,454	71,712,482	81,170,936	99.8
営業設備費	405	180,300	196,590	376,890	93.1
企業債償還金	79,243	36,874,680	42,368,286	79,242,966	100.0
予備費	500	0	0	0	0.0
合 計	161,471	46,513,434	114,277,358	160,790,792	99.6

## (2) 損益の状況

給水収益は、前年度との対比で約9,000千円の減額となり依然として給水人口は減少傾向にあります。営業外収益につきましては、補助金は令和3年度決算では高料金対策費が繰入れの対象外となったことにより大幅に減額しております。雑収益は、雑用水切替の基金取り崩し分などの雑入が含まれておりますが基金の取り崩しは令和4年度が最終となります。長期前受金戻入は、前年度並みとなっております。

また、営業費用の予算執行率は99.5%で、令和2年度との比較は約20,600千円の減額となります。前年度と比較した主な増減要因は、漏水件数が減ったことによる修繕費の減額、雑用水道の切替工事による工事請負費の減額、水道施設耐震診断の委託料の減額などが主な要因となります。営業外費用では、震災による災害復旧費が完了したことで特別損失が減少しております。また、起債償還金(利息)も減少しております。なお、損益計算書につきましては次のとおりです。

水道事業収益	
区 分	金 額
営業収益	154,574,075
給水収益	153,063,575
その他営業収益	1,510,500
営業外収益	122,950,766
受取利息及び配当金	1,328
補助金	11,689,628
雑収益	20,852,332
長期前受金戻入	90,407,478
その他特別利益	0
計	277,524,841

水道事業費用	
区 分	金 額
営業費用	295,271,301
原水及び浄水費	76,444,553
配水及び給水費	55,276,639
総 係 費	23,804,422
減価償却費	139,745,687
資産減耗費	0
営業外費用	21,525,360
支払利息及び企業債取扱諸費	21,183,305
雑 支 出	342,055
特別損失	300,283
計	317,096,944
当期純損失	39,572,103

## (3) 資産・負債・資本の状況

令和4年3月31日現在 単位：円

資産の部	
科 目	金 額
固定資産	3,351,207,259
有形固定資産	3,349,839,259
建物	347,651,960
減価償却累計額	△ 64,336,499
構築物	4,037,488,745
減価償却累計額	△ 1,184,902,392
機械及び装置	431,681,024
減価償却累計額	△ 283,065,750
車両及び運搬具	3,682,515
減価償却累計額	△ 2,788,100
工具器具及び備品	7,322,706
減価償却累計額	△ 3,177,704
建設仮勘定	60,282,754
無形固定資産	1,368,000
流動資産	159,709,290
現金預金	148,884,235
未収金	7,114,036
貯蔵品	3,711,019
その他流動資産	0
資産合計	3,510,916,549

負債の部	
科 目	金 額
固定負債	1,527,773,804
企業債	1,527,773,804
流動負債	146,581,085
未払金	43,275,564
企業債	101,120,844
引当金	2,184,677
その他流動負債	0
繰延収益	1,123,646,524
長期前受金	1,686,427,968
収益化累計額	△ 562,781,444
負債合計	2,798,001,413
資本の部	
資本金	500,414,690
自己資本金	500,414,690
剰余金	212,500,446
減債積立金	190,601,374
未処分利益剰余金	21,899,072
資本合計	712,915,136
負債・資本合計	3,510,916,549

## 3. 令和4年度予算の概要及び事業の経営方針

平成30年度に発生した北海道胆振東部地震により老朽化した管路からの漏水が発生しており、更新・耐震化が必要となっております。耐用年数を越えた老朽化した管路の更新・耐震化を進めることで有収率の向上を目指し安定供給に努めます。

また、今年度以降において工事費を圧縮することで経営を安定させることとしますが、管路の経年比率も年々上昇しており高い水準にあることから修繕や更新が必要な管路等について優先順位を検討しながら更新作業を進めていくこととします。

平成28年度作成の水道ビジョンにおいて施設の統廃合および維持管理費の抑制が盛り込まれておりましたが、震災の影響が大きく計画どおりの経費節減が困難となり、水道ビジョンの見直しについても検討しているところです。

## (1) 業務の予定量

給水戸数	3,420戸
年間総配水量	821,250 <sup>m</sup> <sub>3</sub>
1日平均配水量	2,250 <sup>m</sup> <sub>3</sub>

## (2) 令和4年度当初予算の概要

## a. 収益的収入及び支出

税込み金額 単位：千円

区 分	令和3年度	令和4年度	増減額
営業収益	169,623	172,255	2,632
給水収益	168,152	170,712	2,560
その他の営業収益	1,471	1,543	72
営業外収益	128,875	121,156	△ 7,719
受取利息	1	1	0
補助金	11,683	10,393	△ 1,290
消費税及び地方消費税還付金	483	0	△ 483
雑収益	26,290	12,222	△ 14,068
長期前受金戻入	90,418	98,540	8,122
合 計	298,498	293,411	△ 5,087

## 水道事業費用(税込み)

税込み金額 単位：千円

区 分	令和3年度	令和4年度	増減額
営業費用	316,637	302,045	△ 14,592
原水及び浄水費	83,641	74,691	△ 8,950
配水及び給水費	66,785	52,383	△ 14,402
総務費	26,262	35,918	9,656
減価償却費	139,947	139,051	△ 896
資産減耗費	1	1	0
その他営業費用	1	1	0
営業外費用	21,799	23,577	1,778
支払利息及び企業債取扱諸費	21,799	19,588	△ 2,211
消費税及び地方消費税	0	3,989	3,989
特別損失	1	1	0
予備費	500	500	0
合 計	338,937	326,123	△ 12,814

## b. 資本的収入及び支出

建設改良費は工事費の圧縮により前年度の60%程度の予算額となっております。令和4年度の主な事業は、基幹管路耐震化整備工事、北進浄水場の改修工事、水道施設の機器更新および施設改修を予定しております。

企業債償還金が21,826千円と大幅な増額となっておりますが、追分浄水場建設の起債の償還が開始となったことによるものです。今後も北海道胆振東部地震での災害復旧に対する起債の償還が始まることで増加傾向で推移し、令和5～6年度が償還額のピークとなる見込みです。以降につきましては償還額は減少していく傾向となります。

### 資本的収入(税込み)

税込み金額 単位：千円

区 分	令和3年度	令和4年度	増減額
企業債	119,100	28,700	△ 90,400
負担金	41,714	50,502	8,788
補助金	10,859	0	△ 10,859
合 計	171,673	79,202	△ 92,471

### 資本的支出(税込み)

税込み金額 単位：千円

区 分	令和3年度	令和4年度	増減額
建設改良費	156,428	88,481	△ 67,947
配水設備改良費	155,616	87,506	△ 68,110
営業設備費	812	975	163
企業債償還金	79,243	101,069	21,826
予備費	500	500	0
合 計	236,171	190,050	△ 46,121